



昭和58年創刊  
2022  
1月号  
年3回発行  
Vol.72

ENJOY CARE LIFE  
**楽晴会**

発行所 社会福祉法人 楽晴会  
発行人 齊藤 淳  
企画編集 楽晴会広報委員会

〒033-0041  
青森県三沢市大町二丁目6番27号  
TEL:0176-53-3550  
FAX:0176-53-2480  
E-mail:wmaster@rakuseikai.or.jp

## 三沢おすそわけ便じょいふる 開催♪

女性支援活動の強化事業スタート!!

女性限定

### Tapioca Drink

無料配布します♡

**日時**  
6月19日(土)  
13:00~15:00

**場所**  
三沢市総合社会福祉センター  
東側入口付近  
(三沢市幸町 3-11-5)

**プレゼント**  
女性用品と  
薬用ハンドジェルを  
プレゼントします!  
※1つずつ袋に入れてお渡しします

**利用方法**  
申込不要です!  
お友達、ご家族と一緒に♡

※量販店、コンビニ、スーパー、ドラッグストア、ホームセンターなどで販売されています。  
※お持ち帰り用です。  
※お持ち帰り用です。  
※お持ち帰り用です。

実施主体：三沢おすそわけ便じょいふる  
事務局：社会福祉法人 楽晴会  
三沢市大町2丁目6番27号  
TEL:0176-53-2231



当日はタピオカドリンク・牛丼のほか、衛生用品などもお配りしました!



中高生限定

どうだ！牛丼もらいにいこう!!

### GYUDON

無料配布します♡

**日時**  
10月30日(土)  
11:30~

**場所**  
三沢市総合社会福祉センター  
(三沢市幸町 3-11-5)

**プレゼント**  
吉野家orすき家の牛丼!  
※300食限定(どちらかえらべるよ)

**ご利用方法**  
申込不要!  
もちろん無料です!!  
お友達と一緒にどうぞ♡

女性には女性用品を、男性にもプレゼントおします♡

協力団体：三沢赤十字会 三沢市生活福祉課 社会福祉法人 三沢市社会福祉協議会 三沢パルキューブ会 社会福祉法人中央共同委員会 社会福祉法人青森県共同委員会 三沢市大町2丁目6番27号 TEL:0176-53-2231





# 新年あけましておめでとうございます。 拠点長年頭所感



下段左から 齊藤理事長、米内山常務理事  
上段左から 齊藤理事、駒井理事、山崎理事

時代はコロナ禍もあって、DX、ICTによる高速通信技術の世の中になりましたが、私達はそれらを有効活用しつつ、変わらず人と人の触れ合い、手と手の温もりを大切にしたいと存じ上げておりますので、よろしくご指導の程お願い申し上げます。  
(役員一同)



法人本部事務局  
事務局長  
清水 幸子



「笑門来福(笑う門には福来る)」  
昨年も感染症の拡大により、生活の困難に直面した一年でした。  
明るい話題が少ない時こそ、前向きに・笑顔で・寄り添い・感謝の気持ちをごせすよう願っております。  
本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



晴ヶ丘拠点  
拠点長(執行理事)  
駒井 朋子



晴ヶ丘拠点は、地域共生社会の実現に向けてお役に立てるよう一層努力して参ります。  
引き続き皆様のご指導、ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。  
本年は是非、新型コロナウイルス感染症が終息し、希望に満ちた年になることを心から祈念いたします。



三沢拠点  
拠点長  
川村 夏子



新型コロナウイルス感染症が治まらないまま新年を迎えましたが、今年も昨年以上にお客様のご期待に応えることが出来ますように、三沢拠点職員一同精進いたします。  
まだまだ至らない点ばかりですが、今年も変わらぬご指導、ご鞭撻の程宜しくお願いいたします。



松園拠点  
拠点長  
吉田 幸恵



コロナ感染防止対策をはじめから早くも二年が経過しますが、それに伴い新しい発想が必要な時代を迎えております。松園拠点においても、お客様の安全・安心な生活、喜びのある日々のために、職員一人ひとりの力・チーム・委員会活動を通じて新しい発想でより良いサービス提供ができるよう、思いをひとつに取り組んで参ります。



岡三沢拠点  
拠点長  
平澤 由加里



岡三沢拠点は地域密着型施設ですが、地域の皆様との交流が出来ない状況が続きました。その様な中でも皆様のお力添えを頂きながら新しい年を迎えることが出来ました。  
皆様方に感謝しながら、本年も職員一同、一丸となって頑張っていきたいと思っております。



児童デイサービス  
拠点長  
外山 ルミ  
(堀口児童デイサービス  
センターひかり所長)



子供たちの成長や発見をご家族と共有し、寄り添う支援を心がけ、日々の活動をより豊かなものになるよう、職員一同精進してまいります。  
よろしくお願ひいたします。



堀口障害者拠点  
拠点長  
吉田 博之



謹んで年始のご挨拶を申し上げます。  
今年は寅年ということで、堀口拠点職員一同一丸となり「虎穴に入らずんば虎子を得ず」のことわざのように、色々なことに挑戦し、より一層障害者支援業務に努めて参ります。本年もよろしくお願ひ申し上げます。



大津拠点  
拠点長  
一戸 大蔵



大津拠点では情報共有や間接的業務の効率化等を図るべくICTなどテクノロジー機器を活かした業務改善に着手しています。  
二〇二三年はデータを活用した「科学的介護」の更なる実践と、キャリアラダー運用による職員の成長と組織力の向上を目標に取り組んで参ります。



栄町拠点  
拠点長  
立崎 洋子



今年も職員も利用のお客様もそして拠点建物も全て順風満帆にいく事が最大の目標となります。  
病气やケガもなく、職員一人一人がモチベーションを高く持ってケアを進め、栄町拠点の魅力発信できるように拠点長として緑の下力持ちになりたいと考えています。



松原拠点  
拠点長  
吉田 薫明



今年も二つの目標を掲げます。  
一、皆様に必要とされる施設作りを目指し、地域の方々へ広く情報を発信し交流します。  
二、お客様と職員の両面にとって有効なICTや介護ロボットを法人全体に普及します。  
職員一丸となり尽力して参りますので、本年も宜しくお願ひ申し上げます。



東京部  
府中市  
車返団地拠点  
車返団地  
コロボケアセンター  
デイサービスセンター  
所長 千葉 忍  
所長 加納 一城



昨年は車返拠点としては「試練」の一年となりました。苦難や悲しみを乗り越え、お客様・職員・地域住民とともに「新たな一歩」を改めて刻んでまいります。皆さまの笑顔と喜びをパワーに変え、職員一丸となって地域やお客様の一助となるよう歩み続けます。



世田谷拠点  
拠点長(執行理事)  
渡辺 博明



新年あけましておめでとうございます。  
早いもので東京世田谷拠点もオープンして4年目になりました。  
まだまだこのコロナ禍の中、課題も多くありますが、一つ一つ皆様のお力添えを受けながらよりよい施設運営に励んでいきたいと決意を新たにしております。





# ★人生食堂 クリスマスイベント★

令和三年十二月十八日(土)に人生食堂クリスマスイベントを開催しました。野菜たっぷりのクリームシチューやチキンナゲット、お米やクリスマスケーキ、お菓子など盛りだくさんのメニューをみなさんにお届けしました。今回はお母さんにもプレゼントがあり、洗顔料や化粧品などのケア用品のセットと女性用品を配布しました。



一か月ほど前から子どもたちの喜ぶ顔を想像しながらお菓子やケーキの注文を

し、当日のお昼からクリームシチューを調理して、夕食の時間に合せて自宅へ配達しました。クリスマスということで配達するスタッフにはサンタクロースの帽子やトナカイのカチューシャをつけて配達していただきました。一通り配達や会場の跡片付けが終わった後、私たちは残り数件の配達に向かいました。夕方六時過ぎになり配達が遅くなってしまったなどと思いつつ、訪問すると子どもがわくわくした様子で玄関に出てきたので、「メリークリスマス！」と言い、クリスマスケーキの入った箱を見せると「ケーキー！」と言って受け取り、自分の胸にケーキの箱をぎゅっと抱えて小さな体を



揺らして喜んでいました。大人たちは「ケーキが・・・！」と心配になり一斉に子どもを落ち着かせました。止められてもおな、ジャンプして喜んだり、目を輝かせて袋の中を見たりと嬉しさが溢れていました。そんな嬉しそうな様子を見ることができ一日の疲れも吹き飛びました。また、配達後は「子どもたちはクリームシチューがとても美味しい！と言ってあつという間に完食しました。」「家族全員で美味しく、楽しく過ごすごうができました。」「子育てを日々頑張っている甲斐がありました。また頑張れます。とても幸せな気持ちになりました。」などの心温まるメールが多数届いています。そうしたメールを読み、私たちも嬉しくなるのはもちろんのこと、開催してよかったと感じ励みになりました。「大人でも食べられない人はいる。こども食堂ではなく、人生食堂にしよう。大人が食べられないけれども子どもも食べられない。」



ということが始まった人生食堂。今回で六回目の開催となりました。毎回たくさんの方々のご寄付やご協力を頂いて開催することができています。ありがとうございます。こうした活動を通して、少しでも子どもたちや家族のみなさんに笑顔をお届けすることができたらいいなと思います。



(附田)

## 第三者委員

福祉サービスを提供する事業者は、提供するサービスについて、ご利用者様・ご家族様等からの苦情に対して、適切に解決するよう苦情受付体制を整備しておかなければならないとされております。現在、楽晴会での苦情受付については、ISOの仕組みの中の「リスクマネジメント規程」に定められた手順書に添って、それぞれの事業所で体制を整えて行っておりましたが、この度、より社会性や客観性を確保し、利用者の立場に配慮した適切な対応ができるようにと「第三者委員

員」を設置しました。設置するにあたり、まずは施設側の対応から再検討いたしました。苦情受付担当者ですが、苦情は直接、職員へ伝えられる場合や、管理者へ電話などで入ってくる場合も考えられます。そこで、これまでと同様に、まずは「苦情受付担当者」を設置、周知し、利用者が苦情の申し出をしやすい環境を整えました。次に、苦情解決責任者ですが、管理者である部門責任者を、とも考えましたが、広く公正に対応できるよう、拠点長を「苦情解決責任者」としました。事業所側の対応としては、ほぼこれまで通りですが、どうしても事業所の方には話にくい、どなたか別の方に相談し

## 委員の皆様より一言



柏崎 美江 様

この度、苦情解決第三者委員をお引受けしたものの、未熟者の私に出来るのかと恐縮しておりましたが、研修にて福祉サービスが複雑化・多様化してきている状況を知り、大事な役割と感じ、努力して参りたいと思います。



宮崎 倫子 様

楽晴会の第三者委員をお引き受けし、その重責に身の引き締まる思いです。なによりも利用者の権利を守ることを第一に、公平な目で判断し、利用者、施設側の双方が納得できる結果となるよう努めて参ります。

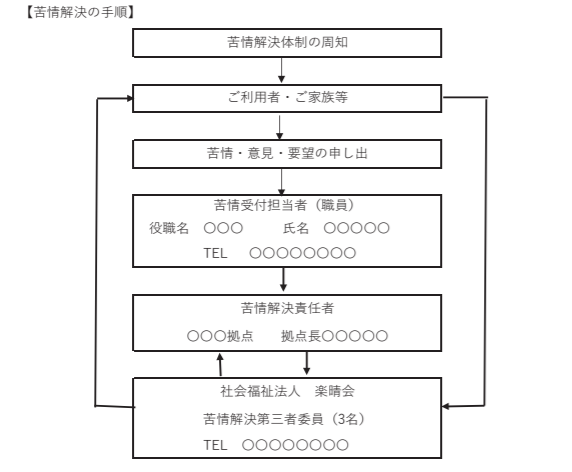


奈良岡 勉 様

『苦情』という言葉からは、クレームからの理不尽な言い掛かりをイメージしがちだが、苦情や要望の無い所からは、気付きやサービス向上も望めません。お客様から、沢山の苦情・要望を出していただきたいと思えます。

### (施設名)苦情解決フロー図

当施設における苦情やご相談は以下の専用窓口で受け付けます。  
\*受付時間 月曜日～金曜日 9時～18時迄  
受付時間以外及び担当者不在の場合でも常時対応できる体制になっております。また、ご意見受付箱を玄関ホール、館内防火扉前にも設置しておりますのでご利用ください。



行政機関その他苦情受付機関

三沢市福祉事務所介護福祉課	所在地	三沢市幸町三丁目11-5
	電話番号	0176-53-8773
青森県国民健康保険団体連合会	所在地	青森市新町二丁目4-1青森共同ビル3階
	電話番号	017-23-1336
セーフティネットあおもり	所在地	青森市中央三丁目20-30県民福祉プラザ2F
	電話番号	017-731-3039



(米内山)



# 法人災害対策室 始動!!



楽晴会  
地域防災チーム  
法人事業振興・  
連携プロジェクト  
主幹 防災士  
種市 博幸

令和三年十一月一日より当法人に災害対策室が設置されました。

- ① 入所者様の安全確保、ケアの継続
- 各拠点の「防災マニュアル」の統一化
- 「法人BCP（事業継続計画）」の作成・研修・訓練の実施
- 法人内支援体制のシステムの確立
- 法人内施設連携強化
- 地域住民と連携した対応の強化・訓練時の地域住民参加
- ② 居宅サービス利用者及び要援護者の安否確認・救援活動
- 各拠点単位で地域居宅サービス利用者及び要援護者等の把握と支援地域防災活動と地域連携を図る
- ③ 福祉避難所の開設
- 協定市町村の依頼により受け入れ体制（最低七日間）整備
- 各拠点の「福祉避難所の開設マニュアル」の完成・訓練
- ④ 他市町村（県南地区）への救援活動
- 楽晴会D.W.A.Tにより災害支援
- 「楽晴会D.W.A.T活動マニュアル」の作成
- 災害支援経験職員による研修会の実施

⑤ 備蓄管理の徹底「見える化」管理  
特に①の「法人BCP（事業継続計画）」の作成や災害に対する「地域住民と連携した対応の強化」は令和三年度の介護報酬改定時の五つの柱の一つとなっております。

よって、災害時の対策及び感染症予防対策は法人経営を行うに当たり重要となっており災害が発生した場合であってもご利用者・ご家族の安心な暮らしと働く職員の安全確保、そして地域との連携が社会福祉法人に求められております。

これまでの楽晴会災害支援活動

派遣期間	職員	災害支援	派遣先	活動内容
2005.1.13	種市博幸	新潟中越地震/M6.5	小千谷市	介護全般
2011.5.15	中平智弘	東日本大震災/M9.0	大船渡市	介護全般
2011.5.23	渡辺和也	東日本大震災/M9.0	大船渡市	介護全般
2011.6.7	月舘健司	東日本大震災/M9.0	大船渡市	介護全般
2011.6.13	川村夏子	東日本大震災/M9.0	大船渡市	介護全般
2011.6.19	川村夏子	東日本大震災/M9.0	大船渡市	介護全般
2011.9.6	一戸大蔵	東日本大震災/M9.0	大船渡市	介護全般
2011.9.12	一戸大蔵	東日本大震災/M9.0	大船渡市	介護全般
2013.9.29	中川れい子	東日本大震災/M9.0	南相馬市	介護全般
2013.11.1	中川れい子	東日本大震災/M9.0	南相馬市	介護全般
2018.8.12	月舘健司	西日本豪雨	倉敷市	福祉ニーズ把握等
2018.8.17	笹倉悠史	D-CAT	倉敷市	福祉ニーズ把握等

※これまでの災害支援活動をもとに「楽晴会 DWAT」を法人内に組織化し、災害時緊急支援のノウハウを共有するとともに可能な限り被災地に駆け付ける体制を整え、各団体と連携を図り活動します。  
※D-CATは青森県災害福祉支援チームで、事前に登録した職員が派遣されました。

福祉避難所（協定施設）R3.7 現在

協定事業所	受入人員
晴ヶ丘老人ホーム拠点	21名
三沢老人ホーム拠点	15名
松園拠点	6名
栄町拠点	6名
岡三沢拠点	6名
松原拠点	4名
大津拠点	5名
堀口障害拠点	30名
大町児童デイ	2名
世田谷区拠点	3名

今後そのような取り組みを災害対策室にて実施してまいります。

## 東京拠点 便り



### 炊き出し訓練

令和三年十一月、世田谷希望丘拠点の防災委員会主催で「炊き出し訓練」を実施しました。

当日は窓越しにご利用者様も見学される中、大型炊出し釜を使用して湯を沸かし、アルファ米を試食しました。

アルファ米とは炊いたお米を急速乾燥したもので、お湯等で戻すだけで召し上がれる長期保存可能な食材です。

ふつくと戻すことができ、試食した職員からは「想像よりおいしく食べる事が出来た」などの感想がありました。

今後も定期的に非常時訓練や備蓄品の見直し等を行い、災害に対する意識を強く根付かせて参りたいと考えております。

(川尻)

### プランター花の植え替え

新型コロナウイルスの感染が世界的に拡大してから二年が経ち、ようやく居室階から一階へのご利用者様の移動が可能となった令和三年十月、一階プランターの花の植え替えを行いました。ビオラ・パンジー・シクラメンなど冬の色とりどりの花々を植え、お花好きのご利用者様には東の間の気分転換を頂けたようです。ご家族様のご面会が増える年末から年明け、ご利用者様との和みのひと時に花を添えられる事を願っています。「五階の園庭にもお花を」との声も聞かれており、これからは順次ご利用者様の為にご対応をして参りたいと思います。

(坂井)



## CLIPLINE (クリップライン)

当会では【楽晴会のナレッジ（知、ノウハウ）を積み上げる】ことを目的とし、動画マネジメントシステム CLIPLINE（クリップライン）を導入致しました。

これにより一方向になりがちな組織伝達も双方向や横展開が容易になり、有益な情報が動画で誰もが手間をかけずに鮮度の高い状態で伝達・報告できるようになります。

そのため内部・外部研修で学んだ知識・技術、認知症ケース・機能改善の好事例、リスク・事故など注意喚起となる情報も瞬時に共有でき、同様の事象の予防・改善効果も大いに期待できます。

教育ツールとしての機能も充実しているため、入社後の導入研修から専門性の高い研修までもが可能となります。

しかし、どんなに良いツールも職員一人一人に理解されなければ無用の長物となってしまいます。導入効果を十分に発揮できるよう運用計画、準備を進めてまいります。

(鶴川)



## 【青森県民間社会福祉施設従事者 二十年以上功労】

- 野田めぐみ（晴ヶ丘老人ホーム）
  - 袴田礼子（松園グループホーム・スカイ）
  - 浪岡智子（グループホームはるが丘）
  - 佐藤妙子（三沢老人ホーム）
  - 一戸大蔵（シニアライフ大津）
  - 宮古ゆかり（シニアライフ大津）
- 【三沢市市民福祉大会 表彰者】
- 浅見真紀子（松原ぬくもりの家）
  - 會田美智子（三沢老人ホーム）
  - 大柳君子（松原ぬくもりの家）
  - 平野厚子（岡三沢コラボケアセンター）
  - 蛭名真利子（栄町ぬくもりの家）
  - 向谷地亜希子（シニアライフ大津）
  - 船水明子（はるが丘介護支援センター）
  - 袴田晃多（三沢デイサービスセンター）



### 《福祉教育》

- （令和三年八月〜令和三年十一月）  
（実習生・小中学校受入れ・講演等）
- 三沢老人ホーム  
令和三年八月二十四日〜九月二十九日  
八戸学院大学短期大学部  
介護福祉科二年生二名 介護実習
- 令和三年九月八日  
三沢市立第一中学校 三年生 四名  
職場体験
- 松園ケアラウンジ・スカイ  
令和三年十一月十日〜十一日  
三沢市立第一中学校 三年生 四名  
職場体験

### 令和3年度ボランティア受入状況 2021年8月〜2021年11月

拠点名	事業所名	個人	団体	計
大町	ソーシャルワークセンター	27	0	27
晴ヶ丘	晴ヶ丘老人ホーム	0	7	7
	はるが丘デイサービスセンター	8	0	8
三沢	三沢老人ホーム	27	38	65
緑ヶ丘児童	緑ヶ丘児童デイサービスセンター	13	0	13
計		75	45	120



### 各拠点日報

〔令和三年八月〜令和三年十一月〕

#### 晴ヶ丘拠点

【晴ヶ丘老人ホーム】

九月十五日 敬老会

十月二十日 作品展示会・クラブ発表会

【はるが丘デイサービスセンター】

八月十八日・二十日・九月二十日 誕生会

九月二十日〜二十二日 健祝会

十一月八日 紅葉散策

（七戸町並木ジェラート・青森屋）

十一月十日・十一日・十二日 紅葉散策

（おがわら湖道の駅）

十一月十三日 紅葉散策

（あぐりの里・いちよう公園・間木堤）

【グループホームはるが丘】

九月二十八日・二十九日 ドライブ散策

十月十五日 百歳お祝いの会

他誕生会・お楽しみ会等を毎月行っています。

#### 松園拠点

【松園ケアラウンジ・スカイ】

【松園グループホーム・スカイ】

九月十四日 敬老会

【松園デイサービス・スカイ】

九月十六日・十七日 敬老会

#### 栄町拠点

【栄町コラボ】

九月十七日 敬老会

十月十七日 三沢市クリーン作戦参加

十月二十八日〜十一月一日 紅葉散策

（小川原湖方面）

【栄町ぬくもりの家】

九月十七日 敬老会

十月十四日 ゲーム大会

十月十七日 三沢市クリーン作戦参加

十一月十一日 スイーツバイキング

#### 松原拠点

【松原コラボケアセンター】

九月十六日〜十七日 敬老のお祝い

十月二十四日 農業クラブ収穫祭（焼き芋）

【松原ぬくもりの家】

九月二十日 敬老のお祝い

#### 岡三沢拠点

九月十日 敬老会

十一月十二日 スイーツバイキング

#### 大津拠点

八月十八日 納涼祭

九月十五日 敬老会

#### 車返団地拠点

【車返団地デイサービスセンター】

九月二十日〜二十二日 敬老の日イベント

（手作りおやつ・ビンゴ大会）

#### 世田谷拠点

【世田谷希望丘ホーム】

八月（日別ユニット開催）夏祭り

九月二十七日 敬老会

十月二十九日 花の植え替え

十一月十一日 炊き出し訓練

【希望丘コラボケアセンター】

八月六日 夏祭り

九月十七日 敬老会

十月二十九日 スイーツバイキング

十月三十日 蘆花公園散策

十一月十五日〜三〇日 作品展

#### トラスト希望丘

九月十日 敬老会

十月二十三日 トラスト会

### 御寄贈御礼

〔令和三年八月〜令和三年十一月〕

- ・ふるまぎ地区民生委員様
- ・箱ティッシュ五〇個
- ・近隣住民様
- ・ひな人形（お雛様とお内裏様）
- ・富永幸子様 ポータブルトイレ
- ・高木秋津子様
- ・歩行車、ポータブルトイレ
- ・世田谷区 プラスチック手袋十二箱

〔令和三年十一月実施〕

#### ご自宅食への寄贈品

- ・生活協同組合コープあおもり様
- ・青森県民生活協同組合
- ・食料品、調味料等
- ・(株)KAWACHORICE様・米
- ・東北ファーム様 味たまご
- ・川守田パン店様 菓子パン
- ・第一生命保険(株)様
- ・食料品、子供服等
- ・こども宅食応援団様 食料品等
- ・農林水産省政策統括官付穀物課様
- ・米
- ・青森県学校給食会様 冷凍食品
- ・階上キューピー(株)様 冷凍食品等
- ・岡三沢こども園様
- ・フィッシュソーセージ
- ・竹の子保育園様 食品、日用品
- ・田中啓子様 つぶらなカボス
- ・安藤様 野菜

・近藤美紀様

・子ども用マスク、化粧品等

・小比類巻拓矢様 鉛筆

・向山友美様 レトルト食品

・上平こずえ様 米

・ウオーカー亜希子様

・ジャージ、お菓子等

・黒澤秀子様 米

・成田なみこ様 米

・小笠原貞子様 米

・ポッカサッポロフード&ビバレッジ(株)様

・じっくりコトコトスープ缶

・ファミリーマート(株)様

・お菓子、缶詰等

・(株)ボケモン様

・クリスマスツリーキット

・ライオン(株)様 歯ブラシセット

・本山製茶(株)様 煎茶

・エーザイ(株)様 ハンドクリーム

・メイベリンニューヨーク様 化粧品

・楽晴会職員一同 食品

・楽晴会 お菓子、文房具、食パン、卵

ありがとうございました。

### 編集後記

今年もコロナに負けず、感謝の心を忘れず頑張りたいと思います。

本年もどうぞ宜しくお願い致します。（苫米地）